

令和8年9月

下福田中学校だより



学校教育目標

- 知性の高まりをめざす
- 自主正善をめざす
- 健康をめざす

先生の夏休み

「先生って、夏休みは何しているんですか？」と質問されることがあります。答えはもちろん「仕事です」と言いたいところですが、実はそれだけではありません。

もちろん、先生たちも夏休みがあります。旅行に出かける人、家族と過ごす人、趣味を楽しむ人、家でゆっくりする人。中には、普段できないことに挑戦する人もいます。そして、もう一つ。先生たちには、夏休みの「宿題」があります。ただし、生徒たちの宿題とは少し違います。それは、「自分自身の引き出しを増やすこと」です。研修に参加して新しい教育について学ぶ。ほかの学校の先生と話す。本を読む。授業を振り返る。2学期の授業や行事について考える。こうしたことも、先生たちにとって大切な「宿題」です。しかし、私はそれだけではないと思っています。旅行をして、道に迷う。久しぶりに友人と会って、くだらない話で笑う。映画を見て、思わず涙を流す。新しいことを始めて、うまくいわずに落ち込む。あるいは、何もせずに一日を過ごす。実は、こうした時間も、先生にとって大切な「学び」なのではないでしょうか。学校にいと、私たちはいつも「先生」です。生徒たちに「挑戦してみよう」「失敗しても大丈夫」「人の気持ちを考えよう」と話します。でも、それを伝える自分自身が、挑戦も失敗もせず、いつも完璧な人間だったら、少し説得力に欠ける

のかもしれません。だからこそ、先生たちにも学校の外で、いろいろな人に出会い、いろいろなものを見て、笑ったり、迷ったり、失敗したりする時間が必要なのだと思います。そして、そんな経験を重ねた先生たちが、2学期にまた学校へ戻ってきました。もしかすると、夏休み前と何も変わっていないように見えるかもしれません。髪型も、話し方も、授業も、いつもどおり。でも、心の中の引き出しには、この夏に見たもの、感じたこと、考えたことが少し増えています。それが、いつか何気ない授業の一言になったり、子どもとの会話になったりするのだと思います。考えてみれば、生徒たちも同じです。夏休みに経験したことすべてが、すぐに勉強に役立つわけではありません。けれど、家族との時間、友達との出来事、新しい経験、うまくいかなかったこと、心が動いた瞬間。その一つ一つが、その子の「引き出し」になっていきます。この夏、生徒たちはどんな引き出しを増やしたのでしょうか。そして、先生たちはどんな引き出しを増やしたのでしょうか。2学期は、その引き出しを持ち寄って、また一緒に学校生活をつくっていききたいと思います。そして最後に……。先生たちの夏休みの「宿題」。実は、一番難しい宿題だったのかもしれない。「しっかり休むこと」も、その一つだったのです。

(校長 宮崎 雅史)

体育館断熱工事について

市内公立中学校の体育館では、順次、空調設備の設置工事が行われています。本校の体育館は、令和9年度に空調設備設置工事が実施される予定です。今年度は、体育館への空調設備の設置に先立ち、断熱工事が行われます。9月中旬～12月中旬まで体育館の利用ができなくなり、体育館で行われていた各活動は次の通りとなります。

保健体育の授業	グラウンド、武道場で実施
S中祭ステージの部 (合唱、弁論、英語スピーチ)	大和市文化創造拠点シリウスで実施
S中祭ステージの部 (吹奏楽部演奏)	中庭で実施
部活動(バスケット部、バレー部)	渋谷小学校、下福田小学校等の体育館で実施

今後の日程

9月15日(火)～16日(水) 2年キャンプ
9月18日(金) 1年遠足
9月25日(金) 3年弁論大会

10月1日(木)～2日(金) 中間テスト
10月5日(月) 朝会
10月9日(金) 3年学習診断テスト
10月9日(金) 2年弁論大会